

1 学習テーマ

はじめまして～どこまで聞いていいですか～

2 学習目標

- 自己紹介の内容について考えることにより、自分と違う立場も尊重する態度を身につける。

3 本教材の特色

- 初対面の人との自己紹介でどのような内容であれば、誰もが話しやすく、安心して自己紹介ができるかということについて意見交流することを通して、自分にとって気軽に話せることであっても、人によっては話しづらい内容であったりすることに気付き、相手の心情に配慮した会話の大切さを実感できる。

4 準備物及び会場図

<p>準備物</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート1 (個人用A4サイズ) ・ワークシート2 (グループ用A3サイズ) ・振り返りシート (個人用A4サイズ) 	<p>会場図 (各テーブル3～4名) × 5テーブル</p>
---	---------------------------------------

5 実施にあたっての留意点

- 開始時に、三つの約束を確認する。(平等な発言・肯定的に聴く姿勢・守秘)
- 教材や状況に応じたアイスブレイクを行うなど、話しやすい雰囲気づくりを大切にする。

6 学習展開 (45分)

流れ	時間	学習活動	留意点・評価
導入	7分	○グループで自己紹介をしてもらう。そのときに好きな食べ物を紹介しながら、自分のことを紹介してもらう。時間は一人1分間ずつとする。	・時間を測って、始めと終わりをそろえる。
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 今日のテーマの確認：「自己紹介で、誰もが話しやすい内容」について考えてみましょう。 </div> ○自分にとっては気軽に話しやすいことでも、他の人にとっては話しづらいこともあるかもしれないことを伝え、自己紹介の内容を通して、様々な立場や状況をもつ他者に配慮した会話の大切さを考えてもらうというねらいを説明する。	
展開①	3分	【個人ワーク】自己紹介の内容を考える。(3分間) ○ワークシート1の枠の中に一つずつに書く。 ・「私は・・・」という書き出しで自分のことについて、 <u>初対面の相手に話してもよいと思うことを</u> 枠の中に記入する。(場面設定として、例えば入社式後の新入社員の会など初対面の人が集まる場であることを伝える。) 例：私は、金魚を飼っています。	・短時間で思いついたことから書いてもらう。 ・五つの枠を目標とし、もっと多く書いてもよい。

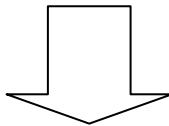
<p>展 開②</p>	<p>15分</p>	<p>【グループワーク】(3~4人)</p> <p>○司会者, 記録者, 発表者を誕生日によって決める。 (今日以降, 先に誕生日が来る順番など)</p> <p>○ワークシート1にどのようなことを書いたか紹介し合う。その際, 何を書いたかではなく, どのようなことを書いたかを紹介し合うとよい。</p> <p>○あなたが主催者として会の進行係をするときに, みんなの前(全体)で話してもらい自己紹介の内容としてどのようなことを話してもらったら話しやすいと思うか意見交流をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手が話しやすいように批判しないで受容的に聴く。 ・初対面の人の前で自己紹介をするという設定で, 誰もが話しやすく, 安心して話せる自己紹介の内容とはどのようなことかについて話し合う。グループで相談して共有できたことをワークシート2の上半分の枠の中に一つずつ記入する。 <p>○反対に「こんな内容だったら話しづらい人がいるかもしれない」ということを下半分の欄に記入する。その理由についても話し合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・見せ合うのではなく, 言葉で伝えてもらう。 ・グループワークでは受容的な聞き方が重要であることを伝える。 ・いろいろな事情をもった人が一緒に生活していることを想起させる。
<p>展 開③</p>	<p>10分</p>	<p>【全体で】交流する。(1グループあたり1分)</p> <p>○グループで話し合った内容(ワークシート2)を全体に紹介する。</p>	
<p>振り返り</p>	<p>5分</p>	<p>(振り返りシートに記入する。)</p> <p>○他の人と意見交流をして, 思ったことや感じたことを書き残す。</p> <p>○書いたことをグループで紹介し合う。(分かち合い)</p>	
<p>まとめ</p>	<p>5分</p>	<p>○ファシリテーター自身が今日の学習や参加者の声, 気付きから感じたことを紹介しながらまとめる。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>例: 『自己紹介』のテーマ・内容を見つめ直すことを通して, 他者に配慮した会話の内容を考えてみました。自分はよいだろう, 大丈夫だろうと思う話題であっても, 人によっては話しにくかったり, 不快に思ったりすることもあります。自分はOKだけど, 相手もOKとは限りません。会話だけでなく, お互いが安心して生活するためにどんなことが大切であるか考えてもらうきっかけになればと思います。」</p> </div>	<p>◎会話の相手を大切にしようとする心情が高まっているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分かち合いの中で出された声を取り上げてまとめるとよい。 ・ファシリテーターも共に学ぶという姿勢を大切にする。

ワークシート1 自己紹介の内容について考えてみましょう。

『私』のことについて、みんなの前で自己紹介をしてもよいと思うことを書き出してみましょう。ただし、相手は初対面の人ばかりという設定です。

（例：私は赤い金魚を飼っています。）

1	私
2	私
3	私
4	私
5	私
(6)	私
(7)	私
(8)	私
(9)	私
(10)	私



あなたが初対面であっても「話しやすい」と思うのはどのような内容ですか。

ワークシート2 グループで話し合ってみましょう。

初対面の人たちの中での自己紹介では、人によって、話しやすいこともあれば、話しづらいこともあると思います。自己紹介で話すテーマ・内容について、こんなことを話したら誰もが話しやすく、安心して話せるでしょうか。

○誰もが話しやすい自己紹介のテーマ・内容とは。

1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	

▼こんな自己紹介のテーマ・内容だと話しづらい人がいるかもしれない。

1	
2	
3	
4	
5	

振り返り用紙

- 1 初対面の人との自己紹介で、誰もが安心して話せるテーマ・内容を考えてみて、思ったことや感じたことはどのようなことですか。



- 2 今後の生活で、実行しよう、行動しようと思うことがありますか。

